

平成30年度 事業報告書

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

1 事業の成果

平成30年度は、東京都、神奈川県、福島県、兵庫県、沖縄県、大阪府、北海道の7地域で活動を展開した。定期的にアスリートとともに訪問し、年間で合計52回スポーツ活動を実施し、入院加療中をはじめ、退院後も長期療養を必要とする児童（幼児～中高生）189名に提供した。また長期療養児のお子さんのスポーツチームへの入団事業を男子プロバスケットボールクラブ4チーム、及び社会人アメリカンフットボールチーム、大学スポーツチームの合計6チームと連携し実現した。さらに本年度は参加者同士が交流し活動紹介するイベントを開催し、50名参加した。また、本年度は、長期療養児向けのスポーツ・レクリエーション活動を企画運営する人財育成事業も行い、研修プログラムの初級講座を開発し、2回の研修で合計18名に実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【18,102】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
国内外でのアスリートスポーツプログラム事業	病院内学級、大学やスポーツチームの施設、そのほかの体育・スポーツ施設にて、定期的に長期療養中のこども、友人、そして家族向けのスポーツ活動の提供	平成30年 5月～7月 平成30年 10月～ 平成31年 3月 合計52回 活動	東京都 兵庫県 沖縄県 福島県	約107人	長期療養中のこどもとご家族、友人	合計 189人	3,755
国内外のNPOと連携したスポーツ・レクリエーション事業	米国非営利団体と連携し、スポーツチームの入団を通じて、長期療養中のあるこどもの自立支援をする活動の提供	平成30年 4月～5月 平成30年 8月～平成 31年3月 合計約 67回活動	神奈川県 大阪府 北海道	約400人	長期療養中のこどもとご家族	合計 29人	13,780

病気の多様性 (Diversity)への理解を促進するイベント企画・アドボカシー事業	長期療養中のご家族への理解を促進する目的とした交流イベントの企画及び開催	3月21日	北沢タウンホール (東京都世田谷区)	約15人	長期療養中の子どもとご家族、友人、関東圏内に在住する市民	合計 50人	241
小児慢性疾患 のスポーツレクレーション活動を指 導する人財育成事業	大学生または市民向けに病気の個人プログラムを指導する人材育成の実施	10月28日 12月2日	東京都	約5人	関東圏内に在住する学生及び市民	合計 28人	326

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)